

(様式3)

機能要件確認書

提案者名 _____

下記の機能要件項目について、対応欄に回答すること。

○：標準仕様で対応可能

△：代替案またはカスタマイズにより対応可能（具体的な代替案及び必要な経費を備考欄に記載すること。）

×：対応不可能

※備考欄には、補足説明や対応内容、代替案、対応しない理由などを記入すること。

項目	No.	機能要件項目	要求レベル	対応	備考
基本要件	1	国内のクラウド型のサービスであること。	必須		
	2	PDFファイル及び動画ファイルを登録できること。	必須		
	3	携帯電話回線及びWi-Fi環境を通じ、いつでもシステム上に登録した資料を参照できること。	必須		
	4	システムがWindows、Android及びiOSの各OSに対応していること。また、OSが混在していても動作すること。	必須		
	5	管理者が利用者ごとに操作・閲覧権限を設定できること。また、利用者の操作・閲覧可能な範囲を限定できること。	必須		
	6	クライアントユーザーは最少50アカウント以上が登録でき、最大50台が同時にサーバにアクセスしても支障なく会議を行うことができること。	必須		
	7	ユーザーを細かくグループに分けて管理できること。また、部署ごとやグループごとに文書の閲覧権限を管理できること。	必須		
	8	5階層以上のフォルダを作成できること。	必須		
	9	フォルダは、必要に応じて移動、削除、追加ができること。	必須		
	10	文書の流出等を防ぐためのセキュリティ対策が講じられていること。	必須		

項目	No.	機 能 要 件 項 目	要求 レベル	対応	備 考
文書登録	11	管理者は、簡単な操作でP Cからアップロードができること。また、資料の差し替えや削除も随時可能であること。	必須		
	12	文書は、簡単に整理・分類・管理ができること。また、文書の公開後も任意に構成変更することができること。	必須		
	13	各文書とフォルダの閲覧権限について、利用者ごとに個別に設定できること。	必須		
	14	保存の可否、印刷の可否が設定できること。	必須		
文書閲覧	15	インターネット回線を使って、登録文書をいつでもタブレット端末等で閲覧できること。	必須		
	16	自在に拡大縮小表示ができること。	必須		
	17	拡大率を維持したまま、ページ移動ができること。	必須		
	18	ページ数が多い文書でも、1ページ目を高速表示できること。	必須		
閲覧補助	19	左右ページをあわせた見開き表示ができること。また、見開きのペアを随時切り替えられること。	必須		
	20	見開き表示、単ページ表示を随時切り替えられること。	必須		
	21	手書きメモを書き込みできること。	必須		
	22	手書きメモはIDごとに管理され、同一IDであれば、異なる端末からでも同じ内容が見られること。	必須		
	23	画面メモ、テキストメモを保存できること。	必須		
	24	文書の修正や差し替えがあっても、各種メモの情報を引き継ぐことができること。	必須		
	25	サムネイルによるページの一覧表示ができること。また、サムネイルを利用して、ページ移動ができること。	要望		

項目	No.	機 能 要 件 項 目	要求 レベル	対応	備 考
閲覧補助	26	PDFに設定された「もくじ」を表示できること。また、「もくじ」を利用してページ移動ができること。	要望		
	27	「しおり（附箋）機能」を使って、素早く文書を探すことができること。また、「しおり等」は複数の文書にまたがって設定できること。	要望		
	28	「しおり等」を束ねて、1画面で確認できるようなセット機能を有すること。	要望		
	29	複数の「しおり等」を保存できること。また、「しおり等」を束ねたものには任意の名称を設定できること。	要望		
	30	「最近見た文書」の履歴を呼び出す機能があること。また、履歴から文書を開くことができること。	要望		
	31	自然なページめくりや軽快なスライド表示など、ページのめくり方を随時切り替えられること。	要望		
	32	あらかじめ設定した会議参加ユーザーに対し、見せたい文書を画面上で指示できること。	要望		
	33	同一端末内で複数の文書を同時に表示する機能を有し、その際にその他の機能制限が行われないこと。	要望		
文書検索	34	閲覧権限のあるすべての文書を対象に、横断検索ができること。	必須		
	35	個別の文書のみを対象に全文検索ができること。	必須		
	36	文書の本文テキストデータが検索用データベースに自動的に登録されること。	要望		
	37	検索用のテキストデータを管理画面から後付けできること。	要望		
会議運営	38	「ページを通知する機能」を使って、表示すべきページを指示できること。	必須		
	39	「ページを通知する機能」の履歴を利用して、ページ移動ができること。	必須		
	40	「ページを通知する機能」の機能を利用する際に、その他の機能制限が行われないこと。	要望		